

ジャパングラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jc-sf.org • jc-sf@sbcglobal.net

2月度理事会議事録

「餅つき新年会」結果の報告と今年度の催事予定を検討する

2月の理事会は、2月6日(水)6時30分から10名の理事の参加のもと開かれました、討議内容は下記の通りです。

2008年新年餅つき新年会結果報告(関連記事1、2面にあります)
新しい会場として日本町サター通りにある、北加日本文化コミュニティセンター(JCCNC)を借りて2月3日(日)開かれた今回の餅つき新年会についての会計、その他の報告。次回の為に餅つき、粕汁等の材料、手順等の覚え書きを作成する。

「餅つき新年会」盛況の背景に

準備の段階から、後片付けまで多くの方々がお手伝いいただきました、本当にありがとうございました。

2008年度の催事予定について

- 1) ジャパングラブ・ゴルフ大会
ウイローパーク・ゴルフ場で6月28日(土)開催の予定
- 2) 第14回ジャパングラブ総会
7月18日(金)の予定で、会場を選定する
- 3) ピクニック
マックニヤー・ビーチで9月～10月頃に開催予定
- 4) 講演会、講習会

* 前回開かれたインターネット講習会が好評であったのでさらに続けられよう浦田理事に依頼する
* その他、大規模な催しでなくても数人の単位で始められる講習会(同好会一以前一度始めた集まり等を見直す)などを計画する、これについてはぜひ**会員の皆さんのご希望、ご意見...こんな事をしてみたい、こんな話を聞きたい、こんな所に行ってみみたい等**をお寄せください。

「餅つき新年会」会計報告(2月8日現在)

参加者(児童、招待者を含む)	103名
収入(会費-会員40名、非会員44名)	\$ 1,480.00
支出(会場費、食材費、飲み物等)	1,194.50
計	\$ 285.95

会報について

1月号に従来通り郵送ニュースレターの希望の有無を問う調査票が同封され、多くの会員からお返事をいただきました、この中で16名の会員がインターネット受信に切り替わりました、これにより3月号から各会員の希望される形でニュースレターが配布されます。(当初実施を予定された2月号には会員申し込み用紙が添付されますので従来通り全員に郵送されます)アンケートにお返事くださった会員の方、ありがとうございました、もしまだお返事が遅れている方は至急お出しください。

緊急連絡網

災害時の為に各グループの会員同志がよく知り合うようにすること、また日常の安全について領事館から小冊子の提供があった事等の報告がある。(関連記事2面にあります)

事務局からのお知らせ

現在の会員数は78名です。

3月の理事会は3月5日(水)午後6時30分より日米会会議室にて開きます。

会員申し込みと会費納入依頼

この会報に同封されています申し込み用紙に記入の上3月31日までに
お送りください。

会費は一年 \$ 35 です(新入会には入会金 \$ 10 が必要です)

長嶺安政総領事の新年会でのご祝辞(内容要約)

ジャパングラブの14年目になる活動を高く評価し、さらにこの活動を発展継続する事を望まれると同時にサンフランシスコ日本国総領事館としても出来る限りのサポートを惜しまない。

「元気な日本、元気な日本人」を目指そうと云う総領事のお考えの中にある目標の一つについて、ジャパングラブの会として、さらには各会員個人として意識してほしい。

ジャパングラブのますますの発展を祈ります。

「餅つき新年会」過去最高の参加者を集めて、新会場で盛り上がる

恒例の「餅つき新年会」大盛況のうちに無事終わりました。今年は会場をサンフランシスコに本町に移したことによる地の利もありましたがなんと云っても倉形由紀子さんとご主人の俊介さんによる息の合ったプロの演奏に皆さんの期待が大きく、100名を超す出席者で賑わいました。天気予報では雨だった天候までもが味方してくれ太陽が顔を出すほどで、何かジャパングラブは春から縁起が良いと、今年的发展を予感させる新年会でした。

こうした背景にはジャパングラブ会員の皆さんがプログラムのPRなどを友人、知人に知らせ、誘い合って出席してくれた事も盛況の元になったものと感謝しております。

来賓として出席された長嶺安政総領事ご夫妻を始め皆様から「すばらしかった、楽しかった、料理もおいしかった」など嬉しいコメントをいただき、会場設営や料理作りに前日と当日早朝から働いた理事及び理事夫人、会員の方々も疲れが吹っ飛びました。

最後に一つだけ残念だったのは、出席会員数がゲスト参加者に比べて少なかった点ですが新年行事やスーパーボールで日程がとれなかった事もあるでしょうが、昨年から開催日時、会場をお知らせしていただけに今後は優先的にスケジュールに組み込んでいただくようお願いいたします。

(福光哲史 副会長 記)



すばらしい演奏で参加者を魅了! バイオリンとピアノによるご夫婦のミニ・コンサート



クライスラー作曲「プレリュードとアレグロ」でスタートした倉形由紀子さんのバイオリン演奏、倉形俊介さんのピアノ伴奏、ご夫妻による夢のミニコンサートは参加者に大きな感動を与えてくれました。

昔、年老いた母が私に歌を覚えてくれた
その歌をうたう母の目には、大粒の涙があふれていた

今、私も歳を経て、自分の子供に同じ歌を教えている
あの時の母と同じように、目に大粒の涙を浮かべながら...

詩の朗読に続いて演奏された二曲目は「ジプシーの歌」より「わが母の教え給いし歌」チェコの詩人アドルフ・ヘイドゥクの詩にドボルジャクが作曲、後にクライスラーが編曲したもの、何となく母親を思い出すような優しい曲でした。

続いてオペラ「タイス」より間奏曲「タイスの瞑想曲」マスナー作曲、この曲は多くの会員も何度か耳にした曲だったことと思いますが、メロディーは知っていても、曲名を知ったのは今回初めての方でも多かったことでしょう、さらにそのオペラ内容等知る由もありませんでしたが倉形さんの説明で少し判りました。

四曲目はクライスラー作曲「美しきロスマリン」ロスマリンとは花の名前だそうですがこの美しいワルツの曲を目を閉じて聞いているとウイーンの宮殿広間で踊る華麗なシーンを想像しました。

大きな拍手と、アンコールの声に答えて特別にもう一曲はオペラ「オルフェオとエウリディーチェ」グルック作曲、クライスラー編曲を演奏してくださいました。



「餅つき新年会」

楽しかった新年会の写真の一部を掲載しました、さらに沢山の写真がジャパンプラブのホームページに掲載されています、ぜひご覧ください。

写真提供：
大隅敏男 副会長
浦田伸夫 理事
檜木陽子 会員

「安全の手引き2008年度版」

在サンフランシスコ日本国総領事館では、在留邦人向けに「安全の手引き2008年度版」の小冊子を編集、発行しました。この「安全の手引き2008年度版」は最近渡航者や在留邦人が事故や事件に巻き込まれるケースが増加しているため、当地の法律、習慣や事情を十分に理解し、日頃から安全対策に配慮する事の大切さなど、留意すべき基本的な事柄を取りまとめた内容になっています。

サンフランシスコ総領事館管内での最近の犯罪発生状況、防犯の為の具体的な注意事項、生活習慣の違いによる注意点、

大規模災害、テロ対策も含め交通違反等生活上の注意点まで詳細に記載されています。

この小冊子は皆さんが必ず読んで日常生活の中での参考に資してもらいたいと思いジャパンプラブでも希望者に配布いたしますので事務局迄申し込んでください(無料)、又直接総領事館に申し込まれるか総領事館のホームページからも検索できます。

サンフランシスコ日本国総領事館

電話 (415) 777-3533

FAX (415) 974-3660

ホームページ www.sf.us.emb-japan.go.jp